AOMORI CAN-DOリスト(中学校１～３年生)

|  |
| --- |
| 中学校で育てたい生徒像 |
| 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を身に付けた生徒。 |
| 中学校卒業時の学習到達目標 |
| （１）外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる。（２）コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる。（３）外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。 |
| ５つの領域ごとの中学校卒業時の学習到達目標 |
| ア | はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができる。 | 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。 | 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。 | 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。 | 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。 | ア |
| イ | はっきりと話されれば、日常的な話題について、話の概要を捉えることができる。 | 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができる。 | 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。 | 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。  | 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができる。  | イ |
| ウ | はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができる。 | 社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の要点を捉えることができる。 | 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。 | 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。 | 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができる。 | ウ |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学年 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと［やり取り］ | 話すこと［発表］ | 書くこと | 学年 |
| 中３ | ア　はっきりと話されれば、９０語程度の日常的な話題（天気予報、校内放送、交通情報など）について、必要な情報を聞き取ることができる。 | ア　日常的な話題（広告、パンフレット、予定表、メールなど）について、簡単な語句や文で書かれた４００語程度のものから必要な情報を読み取ることができる。 | ア　関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて、事実や意見、感情等を伝え合いながら、即興で会話を継続・発展させることができる。 | ア　関心のある事柄について、その場で考えを整理し、簡単な語句や文を用いて、即興で意見を言ったり説明したりすることができる。 | ア　関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて３５～４５語程度で正確に書くことができる。 | 中３ |
|

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |
| イ　はっきりと話されれば、９０語程度の日常的な話題（学校行事、自分の好きなことなど）について、概要を捉えることができる。 | イ 日常的な話題（学校紹介、諸外国の中学校生活など）について、簡単な語句や文で書かれた４００語程度の文章の概要を捉えることができる。 | イ　日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりして、会話を継続・発展させることができる。 | イ　日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、聞き手の反応を確認しながら、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容で話すことができる。 | イ　日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を３５～４５語程度で書くことができる。 |
|

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |
| ウ　はっきりと話されれば、９０語程度の社会的な話題について、要点を捉えることができる。 | ウ　社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた４００語程度の文章の要点を捉えることができる。 | ウ　社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて４往復程度で述べ合うことができる。 | ウ　社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、自分で作成したメモなどを活用しながら、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて４文程度で話すことができる。 | ウ　社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて３５～４５語程度で書くことができる。 |
|

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |
| 中２ | ア　はっきりと話されれば、７０語程度の日常的な話題（天気予報、校内放送、交通情報など）について、必要な情報を聞き取ることができる。 | ア　日常的な話題（広告、パンフレット、予定表、メールなど）について、簡単な語句や文で書かれた３００語程度のものから必要な情報を読み取ることができる。 | ア　関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて、即興で会話を継続させることができる。 | ア　関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて、メモやキーワードを頼りにしながら、即興で話すことができる。 | ア　関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて２５～３５語程度で正確に書くことができる。（JTEとALTの補助有り） | 中２ |
|

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |
| イ　はっきりと話されれば、７０語程度の日常的な話題（学校行事、自分の好きなことなど）について、概要を捉えることができる。 | イ　日常的な話題（学校紹介、諸外国の中学校生活など）について、簡単な語句や文で書かれた３００語程度の文章の概要を捉えることができる。 | イ　日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりして、会話を継続させることができる。 | イ　日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、話の構成に気を付けながら、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容で話すことができる。 | イ　日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を２５～３５語程度で書くことができる。（JTEとALTの補助有り） |
|

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |
| ウ　はっきりと話されれば、７０語程度の社会的な話題について、要点を捉えることができる。 | ウ　社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた３００語程度の文章の要点を捉えることができる。 | ウ　社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて３往復程度で述べ合うことができる。 | ウ　社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、自分で作成したメモなどを活用しながら、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて３文程度で話すことができる。 | ウ　社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて２５～３５語程度で書くことができる。（JTEとALTの補助有り） |
|

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |
| 中１ | ア　はっきりと話されれば、５０語程度の日常的な話題（天気予報、校内放送、交通情報など）について、必要な情報を聞き取ることができる。 | ア　日常的な話題（広告、パンフレット、予定表、メールなど）について、簡単な語句や文で書かれた１５０語程度のものから必要な情報を読み取ることができる。 | ア　関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて、即興で伝え合うことができる。 | ア　関心のある事柄について、教師のサポートがあれば、簡単な語句や文を用いて、メモやキーワードを頼りにしながら、即興で話すことができる。 | ア　関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて１５～２５語程度で書くことができる。（辞書、補助教材、JTE、ALTなどの補助有り） | 中１ |
|

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |
| イ　はっきりと話されれば、５０語程度の日常的な話題（学校行事、自分の好きなことなど）について、概要を捉えることができる。  | イ　日常的な話題（学校紹介、諸外国の中学校生活など）について、簡単な語句や文で書かれた１５０語程度の文章の概要を捉えることができる。 | イ　日常的な話題について、自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。 | イ　日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、自分で作成したメモなどを活用しながら、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容で話すことができる。 | イ　日常的な話題について、 簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を１５～２５語程度で書くことができる。（辞書、補助教材、JTE、ALTなどの補助有り） |
|

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |
| ウ　はっきりと話されれば、５０語程度の社会的な話題について、要点を捉えることができる。 | ウ　社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた１５０語程度の文章の要点を捉えることができる。  | ウ　社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたことを、簡単な語句や文を用いて２往復程度で述べ合うことができる。 | ウ　社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、自分で作成したメモなどを活用しながら、考えたことや感じたことを、簡単な語句や文を用いて２文程度で話すことができる。 | ウ　社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたことを１５～２５語程度で書くことができる。（辞書、補助教材、JTE、ALTなどの補助有り） |
|

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |
| 評価方法 | リスニングテスト　ペーパーテスト | リーディングテスト　ペーパーテスト | スピーキングテスト | スピーチテスト | ライティングテスト　ペーパーテスト | 評価方法 |
| ※評価の際、ワークシートや振り返りシートを補助的に活用することも考えられる。 |

AOMORI CAN-DOリスト(小学校５・６年生)

|  |
| --- |
| 小学校で育てたい児童像 |
| 　外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を身に付けた児童。 |
| 小学校卒業時の学習到達目標 |
| （１）外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けている。（２）コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。（３）外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。 |
| ５つの領域ごとの小学校卒業時の学習到達目標 |
| ア | ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができる。 | 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができる。 | 基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり、それらに応じたりすることができる。 | 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。 | 大文字、小文字を活字体で書くことができる。また、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができる。 | ア |
| イ | ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができる。 | 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かる。 | 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができる。 | 自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。 | 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができる。 | イ |
| ウ | ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができる。 |  | 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができる。 | 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。 |  | ウ |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学年 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと［やり取り］ | 話すこと［発表］ | 書くこと | 学年 |
| 小６ | ア　ゆっくりはっきりと話されれば、５～８文程度の自分のことや身近で簡単な事柄（第三者のこと、思い出、将来のこと、町や文化など）について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができる。 | ア　活字体で書かれた文字の形の違いを識別し、身の回りの物に記されている大文字及び小文字を見て、その名称を正確に発音することができる。 | ア　買い物、食事、道案内、旅行などの場面で、基本的な表現を用いて指示、依頼をし、それらに応じたり、断ったりするやり取りが複数回できる。 | ア　日常生活に関する身近で簡単な事柄（時刻や日時、場所など）について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、単元を通して書き溜めたものの中から自分で選んで相手に伝わるように話すことができる。 | ア　文字の読み方が発音されるのを聞いて活字体の大文字、小文字を書くことができる。また、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができる。 | 小６ |
|

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |
| イ　ゆっくりはっきりと話されれば、５～８文程度の日常生活に関する身近で簡単な事柄（行きたい場所、してみたいことなど）について、具体的な情報（季節や場所、数字など）を聞き取ることができる。 | イ　音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かる。　※掲示物、パンフレット、絵本などの言語外情報を伴って示された語句や表現から必要とする情報を得たり、その意味を推測したりする。 | イ　日常生活に関する身近で簡単な事柄（食べ物、着る物、遊びなど）について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて、児童同士で伝え合うことができる。 | イ　自分や他者のこと（趣味や得意なことなど）について、聞き手に分かりやすく伝わるように、内容を選んだり順番を決めたりするなど整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。 | イ　自分のことや身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用い、自分が表現したい内容のものに置き換えて書くことができる。（置き換える文や語句は例示する） |
|

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |
| ウ　ゆっくりはっきりと話されれば、５～８文程度の日常生活に関する身近で簡単な事柄（自己紹介、人物紹介、過去の話やしたいことなど）について、短い話の概要を捉えることができる。 |  | ウ　自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄（好きなこと・もの、持ち物など）について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、児童同士で会話を続けることができる。 | ウ　身近で簡単な事柄（学校生活や地域に関することなど）について、伝えようとする内容を聞き手に分かりやすく整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて、発音やイントネーションなどに気を付けて話すことができる。 |  |
|

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |
| 小５ | ア　ゆっくりはっきりと話されれば、視覚的な情報を手掛かりにするなどして、３～５文程度の自分のことや身近で簡単な事柄（好きなことやできること、誕生日、時刻や値段など）について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができる。 | ア　活字体で書かれた文字の形の違いを識別し、大文字及び小文字を見て、その名称を発音することができる。 | ア　初対面の人とあいさつや自己紹介したり、買い物、食事、道案内、旅行などの場面で、基本的な表現を用いて指示、依頼をし、それらに応じたり断ったりすることができる。 | ア　日常生活に関する身近で簡単な事柄（時刻や日時、場所など）について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、メモやキーワードをもとに、相手に伝わるように話すことができる。 | ア　大文字、小文字を正確に書き写すことができる。また、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができる。 | 小５ |
|

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |
| イ　ゆっくりはっきりと話されれば、視覚的な情報を手掛かりにするなどして、３～５文程度の日常生活に関する身近で簡単な事柄（好きなことやできること、誕生日、時刻や値段など）について、具体的な情報（季節や場所、数字など）を聞き取ることができる。　　 | イ　音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現のおおまかな意味が分かる。　※掲示、パンフレット、絵本などの言語外情報を伴って示された語句や表現を識別する。 | イ　日常生活に関する身近で簡単な事柄（食べ物、着る物、遊びなど）について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。 | イ　自分のこと（趣味や得意なことなど）について、伝えようとする内容を選んだり順番を決めたりするなど整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。 | イ　自分のことや身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用い、自分が表現したい内容のものに置き換えて書くことができる。（置き換える語句は例示する） |
|

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |
| ウ　ゆっくりはっきりと話されれば、視覚的な情報を手掛かりにするなどして、３～５文程度の日常生活に関する身近で簡単な事柄（自己紹介や学校生活など）について、短い話の概要を捉えることができる。 |  | ウ　自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄（好きなこと・もの、持ち物など）について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、短い会話を続けることができる。 | ウ　身近で簡単な事柄（学校生活や地域に関することなど）について、伝えようとする内容を聞き手に分かりやすく整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。 |  |
|

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |
| 評価方法 | リスニングテスト　授業における活動 | 授業における活動 | スピーキングテスト　授業における活動 | スピーチテスト　授業における活動 | 授業における活動 | 評価方法 |
| ※評価の際、ワークシートや振り返りシートを補助的に活用することも考えられる。

|  |
| --- |
| （自信あり！）から（もっと練習したい！）まで、色を塗るなどして、それぞれの目標をどれくらい達成できたか確認しよう。 |

 |

AOMORI CAN-DOリスト（小学校３・４年生）

|  |
| --- |
| ４学年修了時の学習到達目標 |
| （１）外国語を通して、言語や文化について体験的に理解を深め、日本語と外国語の音声の違い等に気付くとともに、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しんでいる。（２）身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を身に付けている。（３）外国語を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。 |
| ５つの領域ごとの４学年修了時の学習到達目標 |
| ア | ゆっくりはっきりと話された際に、自分のことや身の回りの物を表す簡単な語句を聞き取ろうとする。 |  | 基本的な表現を用いて挨拶、感謝、簡単な指示をしたり、それらに応じたりしようとする。 | 身の回りの物について、人前で実物を見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話そうとする。 |  | ア |
| イ | ゆっくりはっきりと話された際に、身近で簡単な事柄に関する基本的な表現の意味を分かろうとする。 |  | 自分のことや身の回りの物について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合おうとする。 | 自分のことについて、人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話そうとする。 |  | イ |
| ウ | 文字の読み方が発音されるのを聞いた際にどの文字であるかを分かろうとする。 |  | サポートを受けて、自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問したり質問に答えたりしようとする。 | 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、人前で実物などを見せながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話そうとする。 |  | ウ |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学年 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと［やり取り］ | 話すこと［発表］ | 書くこと | 学年 |
| 小４ | ア　ゆっくりはっきりと話された際に、自分のことや身の回りの物を表す簡単な語句（好きな色や食べ物、着ている服、持ち物など）を聞き取ろうとする。 |  | ア　相手に配慮しながら、基本的な表現を用いて挨拶、感謝、簡単な指示をしたり、それらに応じたりしようとする。 | ア　身の回りの物（文房具、果物、飲食物など）について、人前で実物、イラスト、写真などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話そうとする。 |  | 小４ |
|

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |
| イ　ゆっくりはっきりと話された際に、イラストや写真などを手掛かりとして、身近で簡単な事柄（よく知っている人や物など）に関する基本的な表現の意味を分かろうとする。 |  | イ　相手に配慮した上で、自分のことや身の回りの物について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合おうとする。 | イ　自分のこと（好みの場所、学校・教室など）について、人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話そうとする。 |  |
|

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |
| ウ　文字の読み方が発音されるのを聞いた際に、どの文字であるかを分かろうとする。（大文字・小文字） |  | ウ　サポートを受けて、自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問したり、２～３語の文で答えたりして会話を継続しようとする。 | ウ　日常生活に関する身近で簡単な事柄（曜日や時刻、場所など）について、人前でカレンダーなどの具体物を見せながら、自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いて話そうとする。 |  |
|

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |
| 小３ | ア　繰り返し、ゆっくりはっきりと話された際に、自分のことや身の回りの物を表す簡単な語句（好きな色や食べ物、着ている服、持ち物など）を聞き取ろうとする。 |  | ア　表情やジェスチャーを付けて相手に伝わるように工夫しながら、基本的な表現を用いて挨拶、感謝、簡単な指示をしたり、それらに応じたりしようとする。 | ア　動物、身体の部位、状態・気持ちなどについて、人前でイラスト、写真などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話そうとする。 |  | 小３ |
|

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |
| イ　繰り返し、ゆっくりはっきりと話された際に、話し手の顔の表情や身振り、イラストや写真などを手掛かりとして、身近で簡単な事柄（よく知っている人や物など）に関する基本的な表現の意味を分かろうとする。　 |  | イ　相手に伝わるように工夫した上で、自分のことや身の回りの物について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合おうとする。 | イ　自分や友達の名前の頭文字について、人前でカードを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話そうとする。 |  |
|

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |
| ウ 文字の読み方が発音されるのを聞いた際に、どの文字であるかを分かろうとする。（大文字） |  | ウ　サポートを受けて、自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問したり、答えの中心となる語や、２～３語の文で答えたりしようとする。 | ウ　日常生活に関する身近で簡単な事柄について、人前でイラストや写真などを見せながら、自分の気持ちや考えなどを簡単な語句や基本的な表現を用いて話そうとする。 |  |
|

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |

 |
| 評価方法 | 授業における活動　ワークシート　振り返りカード |  | 授業における活動　ワークシート　振り返りカード | 授業における活動　ワークシート　振り返りカード |  | 評価方法 |

|  |
| --- |
| （自信あり！）から（もっと練習したい！）まで、色を塗るなどして、それぞれの目標をどれくらい達成できたか確認しよう。 |